

平成 29 年度 事業報告書

(自 平成 29 年 4 月 1 日 至 平成 30 年 3 月 31 日)

I. 開発事業

1. 次世代中小型民間輸送機用エンジン (PW1100G-JM) 開発事業

型式承認取得後のエンジンの更なる熟成化に向け、本国際共同開発母体である IAE LLC 社、及び P&W 社、MTU 社との調整や担当部位に関する開発作業の計画立案・管理・推進等を行いました。担当部位の改良設計を行うとともに、設計妥当性確認の為のエンジン試験や要素試験の計画立案を行いました。また、エンジン試験や要素試験、飛行試験用の部品製作や組立、エンジン試験および要素試験の実施、支援、評価を行いました。更に、搭載機である A320neo シリーズの飛行試験の支援を行いました。加えて借入金の返済および利息支払いも行いました。

なお、全体開発計画の見直しによる一部開発エンジン試験の遅れ、機体開発計画の遅れ、要素試験仕様の見直しによる作業の遅れ等に伴い、設計技術作業、試験開発作業、及び試作機製作作業の一部は、平成 30 年度に繰越して実施することとなりました。

2. 次世代大型民間輸送機用エンジン (GE9X) 開発事業

エンジン型式承認取得に向け、本国際共同開発先である GE 社との調整や担当部位に関する開発作業の計画立案・管理・推進等を行いました。担当部位の詳細設計を行うとともに、設計妥当性確認の為のエンジン試験や要素試験の計画立案を行いました。また、エンジン試験および要素試験用の部品製作や組立、エンジン試験および要素試験の実施、支援、評価を行いました。更に、セラミック基複合材技術やシャフト材技術、ディスク材技術に係る開発作業を行いました。加えて借入金の利息支払いも行いました。

なお、エンジン組立計画の見直しとそれに伴う部品要求日程の変更、および使用する素材の納入が計画よりも遅れたことに伴い、試作機製作作業の一部は、平成 30 年度に繰越して実施することとなりました。

3. 次世代 GTF エンジン用技術開発事業

本国際共同開発先である P&W 社と実施する次世代 GTF エンジンの技術開発に関し、環境適合性の向上や運航費用低減にとって重要となる担当要素技術について技術開発作業を行いました。開発作業の計画立案を行うとともに P&W 社との調整や開発作業の管理・推進等を行い、各技術開発項目に関し技術検討及び設計作業を行い、供試体製作、要素試験の実施、支援、評価を行いました。また供試体製作に必要な治工具の製造を行いました。更に、次世代 GTF エンジンに関する要求仕様やエンジン形態の検討、市場動向調査等を行いました。

なお、P&W 社との開発全体日程や試験仕様等の調整により、試験計画や仕様の見直しが生じたことや、社外試験先での設備競合による試作物製作や治工具製作の遅れに伴い、試験用試作物製作作業の一部は、平成 30 年度に繰越して実施することとなりました。

4. CF34-10A エンジン開発事業

借入金の返済および利息支払いを行いました。

米国 FAA による機体型式証明取得は、平成 30 年度以降に延期となりました。

5. Passport 20 エンジン開発事業

機体型式証明取得とエンジンの熟成化に向け、本国際共同開発先である GE 社との調整や担当部位に関する開発作業の計画立案・管理・推進等を行いました。担当部位についての改良設計を行うとともに、設計妥当性確認の為にエンジン試験および要素試験の計画立案を行いました。また、エンジン試験や要素試験、飛行試験用の部品製作や組立、エンジン試験や要素試験の実施、支援、評価を行いました。更に、搭載機である Global7000/8000 の飛行試験の支援を行いました。加えて借入金の返済および利息支払いも行いました。

6. PW1400G-JM エンジン開発事業

型式承認取得後のエンジンの更なる熟成化と機体型式証明に向け、本国際共同開発母体である IAE LLC 社、及び P&W 社、MTU 社との調整や担当部位に関する開発作業の計画立案・管理・推進等を行いました。担当部位についての改良設計を行うとともに、設計妥当性確認の為にエンジン試験の計画立案を行いました。また、エンジン試験や飛行試験用の部品製作や組立、エンジン試験の実施、支援、評価を行いました。更に、搭載機である MC-21 シリーズの飛行試験の支援を行いました。

7. 次世代中小型民間輸送機用エンジンに関する開発事業

高バイパス化による推進効率向上に資するための革新的なファンローター駆動システム関連に関して、今後の市場動向等の調査を行いました。

8. その他

以下の事業については、借入金の返済および利息支払いを行いました。

- ・ B787 用エンジン開発事業

II. 量産事業

1. V2500 事業

IAE AG 社が顧客との間で締結した売買契約等に基づき V2500 エンジンのモジュール 272 台、及び補用品の購入・販売及び付帯業務等を行いました。本エンジンは平成 30 年 3 月末までに、累計 7,508 台を顧客に納入し、売上計上しました。

2. CF34-8 事業

GE 社が顧客との間で締結した売買契約等に基づき CF34-8 エンジンのモジュール 210 台、及び補用品の購入・販売及び付帯業務等を行いました。本エンジンは平成 30 年 3 月末までに、累計 3,428 台を顧客に納入し、売上計上しました。加えて収益納付も行いました。

3. CF34-10 事業

GE 社が顧客との間で締結した売買契約等に基づき CF34-10 エンジンのモジュール 53 台、及び補用品の購入・販売及び付帯業務等を行いました。本エンジンは平成 30 年 3 月末までに、累計 1,658 台を顧客に納入し、売上計上しました。加えて収益納付も行いました。

4. B787 用エンジン事業

GE 社及び RR 社が顧客との間で締結した売買契約等に基づき B787 用エンジンのモジュール 313 台、及び補用品の購入・販売及び付帯業務等を行いました。本エンジンは平成 30 年 3 月末までに、累計 1,533 台を顧客に納入し、売上計上しました。

5. PW1000G-JM 事業

IAE LLC 社が顧客との間で締結した売買契約等に基づき PW1100G-JM エンジンおよび PW1400G-JM エンジンのモジュール 250 台、及び補用品の購入・販売及び付帯業務等を行いました。本エンジンは平成 30 年 3 月末までに、累計 398 台を顧客に納入し、売上計上しました。

6. GE9X 事業

GE 社が顧客との間で締結した売買契約等に基づき付帯業務を行いました。

7. 複合材ファンケース事業

P&W 社との間で締結する売買契約に基づき複合材ファンケースの購入・販売及び付帯業務等を行いました。

8. Passport 20 事業

GE 社が顧客との間で締結した売買契約等に基づき Passport 20 エンジンのモジュール 13 台、及び補用品の購入・販売及び付帯業務等を行いました。本エンジンは平成 30 年 3 月末までに、累計 13 台を顧客に納入し、売上計上しました。

Ⅲ. 庶務事項

1. 理事会

平成 29 年度においては、書面による決議も含めて理事会を 6 回開催し、平成 28 年度の決算、平成 29 年度及び平成 30 年度の予算、新規事業開始など当協会の重要な業務執行の決定等について決議し、また、定款で定める理事の業務報告を 2 回実施しました。

2. 評議員会

平成 29 年度においては、書面による決議も含めて評議員会を 3 回開催し、平成 28 年度の決算、平成 29 年度及び平成 30 年度の予算、法令又は定款で定められた当協会の事業運営に関する事項について決議しました。

3. 登 記

平成 29 年 4 月に評議員 1 人の退任及び評議員 1 人の就任、平成 29 年 7 月に評議員 1 人、理事 1 人の退任及び評議員 1 人、理事 1 人の就任、会計監査人の重任の登記を行いました。

4. 基本財産

平成 30 年 3 月 31 日現在 IAE AG 社の発行済み株式総数の 25% (5,000 株) 保有、IAE LLC 社への出資 (23 米国ドル) を継続しています。

5. その他出資

平成 30 年 3 月 31 日現在 PW1100G-JM Engine Leasing, LLC への出資 (23 米国ドル) を継続しています。

6. IAE AG・IAE LLC・PW1100G-JM Engine Leasing, LLC 社取締役会

平成 29 年度においては、IAE AG・IAE LLC・PW1100G-JM Engine Leasing, LLC 社それぞれ 2 回の取締役会が開催され、当協会役員が出席し、審議に参加しました。

附属明細書

平成 29 年度 事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。